

リモートワークの場所を提供するスペイシー、
顔認証・GPS打刻アプリで勤怠管理をサポート
「スペイシータイムカード」7月10日提供開始

～入退室管理・決済・開錠・本人確認システム「スペイシーパス」サービス化第2弾～

国内最大のワークスペースのシェアサービス「スペイシー」を運営する株式会社スペイシー（本社：東京都港区、代表取締役 内田圭祐、以下「スペイシー」）は、「スペイシーパス」のサービス化第2弾として、リモートワークによる在宅勤務やコワーキングスペースからの作業にも利用可能な顔認証セルフタイムカードアプリ「スペイシータイムカード」(<https://www.spacee.jp/timecard/>)を7月10日(火)より提供します。

なお、「スペイシータイムカード」は、国際特許出願（PCT出願）をしております。



■ **「スペイシータイムカード」について**

「スペイシータイムカード」は、顔認証で出退勤の打刻ができるアプリです。スペイシーが開発した顔認証システム「スペイシーパス」を応用した商品で、Android搭載のスマートフォンやタブレットにアプリをダウンロードし、WEBでアカウントを作成・顔写真を登録するだけで、顔認証による出退勤の打刻が可能になります。また認証した場所の位置情報を打刻出来るため、管理者は従業員の作業場所をWEBから簡単に確認することができます。なお打刻したデータはサイトからCSV形式にてダウンロードすることも可能です。



■開発の背景

スペースーでは現在、都内で利用できるワークスペースを約4500室掲載しており、飲食店のアイドルタイムを利用したワークスペースなど、格安で誰もが気軽に利用出来る場所を提供することで、利用者は毎月10%程度増加しております。昨今ではフリーランスだけでなく一般企業にもリモートワークが普及しつつある中で、ワークスペース利用時の労働時間や作業場所の把握に課題を感じたことから、今回のサービス提供に至りました。

■今後の展開

顔認証データと勤怠データの蓄積し、打刻時の顔データや労働時間から従業員の体調変化を予測することで、管理部門、上長による従業員の健康状態の把握を可能にし、労務管理に関する課題解決に貢献していきたいと考えています。

またワークスペースを提供するだけでなく、リモートワークをサポートする様々なツールを整備していくことで、多様化する働き方を支援してまいります。

■スペースータイムカード概要

提供開始日 : 2018年7月10日(火)
料金 : 基本使用料無料。1名から100円(税別)／月
対応端末 : Android5以上(スマートフォン、タブレット)
機能 : スマートフォン、タブレットでの顔認証による出退勤打刻、位置情報の記録、打刻データの表示、ダウンロード(CSV形式)
利用方法 : (<https://www.spacee.jp/timecard/>)より利用登録、有料課金申し込み後、アプリをダウンロードして利用

■スペースーパス概要

概要 : 顔認証を用いた、入退室管理・決済・開錠・本人確認システム
URL : <https://www.spacee.jp/pass/>

【株式会社スペースー会社概要】

株式会社スペースーは「個人のポテンシャルを発揮できるワークスペースを提供する」をミッションに掲げ、ビジネスミーティングや研修などビジネスに活用できる会議室スペースを1時間500円から、席単位でワークスペースを1時間50円から貸し借りできるマーケットプレイス「スペースー」を提供しています。首都圏を中心とし4,000室以上の会議室や研修施設・イベントホール等、また約40箇所1,000席のワークスペースを取り扱っており、ビジネスパーソンを中心とした会員数は13万人を突破しています。

会社名 : 株式会社スペースー
所在地 : 東京都港区新橋2-20-15新橋駅前ビル1号館6階
代表者 : 内田圭祐(代表取締役/CEO)
設立 : 2013年10月
事業内容 : 貸会議室のシェアサービス「スペースー」(<https://www.spacee.jp/>)の運営
URL : <http://www.spacee.co.jp>